

議会報告会実施報告書

開催日時	平成26年 8月30日(土) 10時～11時30分	
開催場所	明石市議会大会議室	
出席議員	班 長	三好宏 委員長
	司 会 者	寺井吉広
	記 録 者	西川あゆみ 中西礼皇
	そ の 他	樽谷彰人、松井久美子、出雲晶三、 永井俊作、宮坂祐太
参加人数	明石市連合PTA9名 市議会議員9名	
報告内容に関する質疑応答	<p>・委員会報告 6月議会の主な審議事項(母子家庭等医療費助成に関する条例の一部改正、魚住中学校北校舎廊下および配膳室増設工事請負契約、東部給食センター新設ほか)</p> <p>委員会視察 7月29日～31日 富山市(富山型デイサービス) 高岡市(学校給食の食育、アレルギー対応) 福井市(学力向上と子育て支援) 報告後の質問はありませんでした。</p>	
主な意見・提言・要望と応答	<p>・中学校給食についての質問・意見</p> <p>保護者 自分の学校区域の大蔵中学校配膳室の入札が遅れていることが非常に気になっている。ほかのモデル校では入札が終わったと聞いている。入札が終わらないことには工事ははじまらず、授業や学校運営にも大きな影響が出てくる。配膳室増設工事はなぜ不調になったのか。どういう理由で業者が決まらないのか。大蔵中学校は移動が一番長い。生徒が配膳室まで取りに行くのはありえないという高岡市の報告もあったが、モデル校での失敗は許されない。非常に不安を感じているのが現状である。</p> <p>議員 不調の理由は、全国的な傾向でもあるが明石市の単価が民間の仕事とあっていない。建設業界は右肩上がりであり、担い手不足などで、公共工事から民間の仕事に業者が流れている。明石市ももっと改善しなければならないし、見合った金額に引き上げてあわせていかなければならない。6月議会後すぐに入札にかけて業者選定をしなければならなかったが金額が見合わず不調になった次第である。やっと業者が決まりそうだという情報は得ており、期間中には間に合う。夏休みに請け負えられなかったことは事実で、音の出る工事で生徒の皆さんにご迷惑をおかけすることになってしまう。</p> <p>議員 皆さんにお伺いしたいのは、給食の開始スケジュールがずれ込んでもいいのかということ。泉市長は当初H27年4月に間に合わせるんだと大急ぎでされて手続きがちゃんと踏まれていないなどの理由で審議会を立ち上げた。工事のスケジュールを重視すべきか、安い方がいい、安全な方がいい、工事も迷惑がかからない方がいいのか、保護者の方はどうお考えなのかお聞きしたい。</p>	

	<p>議員 校区の議員として工事が遅れることは大変心配をしていた。期日に間に合わせようと工期を無理に短くにとって、急ぐあまりに、安全な給食提供に不備があつては困る。安全に無理のない形で対応していただきたいと思う。工事についての皆さんのご意見をお聞きしたい。</p> <p>保護者 安全であればいい。工事に関しても、音の問題もあるが質の高い工事をしていただきたい。バリアフリーや持ち運びがきちんとできる工事をしていただきたい。給食が早く出来ることよりも子供が安全でおいしく楽しく食べられたらいいと思うが、授業やクラブ活動の時間に食いつままれたら困る。給食よりも学力の向上のことを親は心配している。</p> <p>保護者 神戸や加古川から学区編成で入ってくるので、給食よりも設備を整え学力を上げてもらわないと明石の子たちの行く学校がどうなるのか、減っているんじゃないかというのが心配。子どもに負担が起こらないように急がず安全で質の良い工事を。それよりも今は学力のことを意識している。</p> <p>保護者 給食で提供するのが小骨の無い魚で食べ方も知らないというのはどうか。骨のある魚の食べ方を給食で教えられないか。</p> <p>議員 魚をさばくことができない子供、お母さんがたくさんいて、スーパー切り身の魚が泳いでいると思っている子供がいるくらいと聞いている。魚をさばくことで生命の大切さを学ぶことができる。そう言うことも学んでいただきたいというのが食育の大きな一つと考えている。朝食を食べない子供が学力が低いということもある。まともな食事が給食だけという子もいる中で給食はとても大事だと考えている。</p> <p>議員 皆様方が給食の時期よりも学校の方が大変心配されていることが分かった。いろいろなご意見の方がおられるので、最大公約数をとったところで進めている。今日いただいたご意見を私たち議員が本会議、委員会それぞれの場で伝えていく。</p> <p>議員 給食よりも学力が大事、第3学区になって範囲が広くなり、公立を受けていたのに私学に行ってしまうという可能性が無きにしても非ずということを踏まえて話をされていた。給食についてはセンターの入札不調があったが行政のことですから何とか工期に間に合わせると思う。しかし本当にそれでいいのかなと思っている。学校の環境面が整ってから実施すればどうかと考える。13中学に5校にしかエレベーターがない。あとの8中学はどうするのか。昼休みを1時間に延ばすというが昼の委員会活動、図書館利用などができなくなる。視察に行った高岡市では生徒が持ってあがるなんて考えられないという見解だった。</p> <p>保護者 昔は手で運んでいたかもしれないが、現在は親は小学校の給食を基本に、小学校でとっている方法と同じようにするのが当たり前と考えている。まさか子供が運ぶなんて思っていない。</p> <p>保護者 工事を急ぐよりエレベーターが全校につくまで実施は待たりたいのではないのか。大阪市ではエアコンが教室につき、普段の授業数を減らし夏休みを短縮している。学校の環境面をもっとよくしてほしい。学校のトイレを洋式に。</p>
--	--

・通学区域と学区編成について

保護者 大久保小学校はどんどん児童数が増えて、校庭は子どもでうじゃうじゃという感じで、渋滞し衝突するほど。今、通学区域審議会で検討していただいているが、大規模校を解消する方法がほかにないのか、通学区域変更以外にないのか疑問に思う。予算のこともあると思うが、小学校のすぐ横の地域が隣の学区に行くような議論が進んでいるので違和感がある。

議員 周囲で宅地開発も進んでいて今後まだ増えるだろう。1200人が1400人くらいになるだろうと予測されているけれども教室を増やすことはできない。となるとどこかで線を引かなければいけない状況。大久保南や沢池校区へいろんな案が提案されている。自治会に説明し再来年度に実施ということになると思うが、PTAとしてこういう方法があるよということがあれば教えていただきたい。

議員 いろんな反対意見があっても子供の学習環境のために学区の切り貼りを、統廃合も含めてしなければならないと考えている。審議会の議論もほぼ決まった。最初の段階で今のような議論ができればよかった。連合PTAの代表として小学校部会は大久保の人が欲しかった。そうでないと、自治会の方は大久保の人が出ている。最初の段階で自治会ありき、自治会があって校区があるんだという話になってしまった。
どうにか1200人ぐらいで行こうという案だが松陰の開発は想定に入っていない。ドラスティックに切って谷八木に編入するなどすべき。

保護者 学区再編審議会の委員だが、「最初の時点から学校が満杯です、そこから審議を始めましょう」ということで、動き自体が遅いのではないかと。審議会も話の筋が見えているような内容で、意見を言ったところで通るのかというのもあった。松陰の開発も、これはこのまま置いておきましょうと会長が言われた。もっとどんどん増えるのに話をやめてしまうのかと思うが、先を急がされ審議委員会というより、流れで話し合っ終わらしましょうという感じで、どうなのかなと思った。委員の弁護士も新設校を考えないのはおかしいと発言し、私も同感だが、お金がないお金がないと話がくくられているのが私には理解ができない。

保護者 谷八木小は児童数が減って空き教室もある。少しこちらに来てもらえたらいい。高校学区拡大で明石の子が行く学校が減っているのではないかと。学力を上げてほしい。

議員 谷八木校区に編入という形は考えられると思う。

議員 先ほど新設の学校という話があったが、東の校区は子どもが減っている、西は開発で増えているというところがあるが全体的に少子化は避けられない。大久保南は予想より早く児童数が減り、正直新設校は難しいと思う。もっと早い段階で議論できなかったのかというのは同感。

保護者 学区編成見直しの影響を受ける幼稚園保護者に今の段階で全く説明されていないのはいかなものか。

議員 来年3月に決定し、市議会に報告、その後自治会PTAなどに説明すると聞いている。東部では学年1クラスの学校も出てきており、統合の可能性はある。

	<p>・子育て支援について</p> <p>保護者 子どもが通っている保育園の園庭は小さいが今のところ問題なく、地域のお祭りにも参加するなど、うまくいっている。</p> <p>保護者 来年度新制度が始まり、5年間の間に移行することになっている。田舎の方では公立幼稚園をつぶして民間認定こども園にしようとしている。明石市は公立幼稚園・保育所をどうしようとしているのか。また大規模校で学童のニーズがすごく高い。学校に行くとたん、手厚かった支援が切れてしまう。学童の充実を。大規模学童クラブはいっぱいだが働く母親はそこに頼らざるをえない。市はどう考えているのか。</p> <p>議員 人丸児童クラブでは今年は4年生以上20名以上のお子さんが待機児童になった。子どもの数は減っているが働くお母さんが増えている状態。国は6年生までの受け入れを方針としたので、面積も広げるべき。市は就学前保育を充実させており新制度で認定こども園の整備を考えている。当然働く保護者が増える。学校内でお部屋の確保が難しいといわれているが、公的な施設として計画的に施設の確保を求めたい。</p> <p>保護者 明石は児童クラブで6年生までずっと対応している。求職中でも受け入れており明石は恵まれている。一番困っているのは指導員のこと。有資格者で質はいいが、なかなか指導員が育っていかず入れ替わりがある。人間関係で悩んでやめていかれる方がほとんど。指導員の質と確保が問題。働いている人が一番便利な場所に子どもを預けるにはブロック単位のくくりもいいと思う。児童クラブについては指導員の質を求めたい。</p> <p>議員 児童クラブが創成期のころの指導員が辞めていっている、その後の育成が必要。児童クラブの指導員の給料は時給はいいが月集は少ない。家族を養える給料ではない。保護者の皆さんからどんどんお金をつけるように言っていただいたらいいと思う。</p> <p>保護者 幼稚園、保育園の時期は大切で、その後の小中高校での生活の基礎になる。議員にもそのことを分かって欲しい。</p> <p>・その他の質問</p> <p>保護者 自転車事故の賠償が高額になっている。兵庫県は保険の義務化を進めようとしている。義務化した場合明石市としてどうしていこうと考えているのか。連合PTAが推奨している保険は少しずつ加入者が増えている。</p> <p>議員 県議会で公明党ががんばったことだが、市でどこまで進んでいるか承知していない。県の制度が決まれば行政指導として各市に降りてくるのでご安心いただきたい。</p>
--	--

明石市市議会議長 様

平成26年 9月11日

上記のとおり報告します。

文教厚生常任委員長 三好 宏